

山口県緩和ケア研修会

と き 令和4年12月18日(日) 9:30~17:30
と ころ 山口県総合保健会館2階「第一研修室」

[報告：理事 岡 紳爾]

本研修会は県からの委託事業であり、平成20年度から毎年開催していたが、ここ数年は新型コロナウイルス感染症の影響により開催がかなわず、今回は令和元年度以来、コロナ禍初の開催となった。本研修会は6時間以上の長丁場であるが、その分充実した内容となっているため、先生方の今後の診療に活かしていただきたい。

今回は県内医師16名のほかに、山口県看護協会及び山口県訪問看護ステーション協議会より推薦いただいた看護師5名を含む、計21名の医療従事者の皆様にご参加いただいた。ファシリテーターによる講演の聴講だけでなく、グループ演習やロールプレイも実施し、所属や専門にかかわらず、活発な意見交換も見られた。

新型コロナウイルスによる感染状況が不安であったが、当日開始前には全員が検温や抗原検査を行い、陰性を確認したうえで研修会を開催したことで、なんとか無事に終了できたと考える。皆様のご協力に感謝いたします。

最後に…ここまで継続して開催することができているのも、すえなが内科在宅診療所の末永和之先生をはじめ、ファシリテーターの先生方に企画

及び運営いただいているお陰です。この場を借りてお礼申し上げます。

また、末永先生におかれましては、今回をもって企画責任者を退任されることとなりました。末永先生、長い間ありがとうございました。引き続き、研修会の運営にご支援のほどよろしく願いいたします。そして後任として、来年度からは山口大学医学部附属病院緩和ケアセンターの山縣裕史先生にご就任いただきます。山縣先生、これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

○ファシリテーター

研修会企画責任者

末永 和之 (すえなが内科在宅診療所)

研修会協力者

立石 彰男 (宇部協立病院)

松原 敏郎 (山口大学 高次脳機能病態学講座)

中村久美子 (山口県立総合医療センター)

篠原 正博 (しのはらクリニック)

亀井 治人 (山口宇部医療センター)

山縣 裕史 (山口大学医学部附属病院
緩和ケアセンター)

